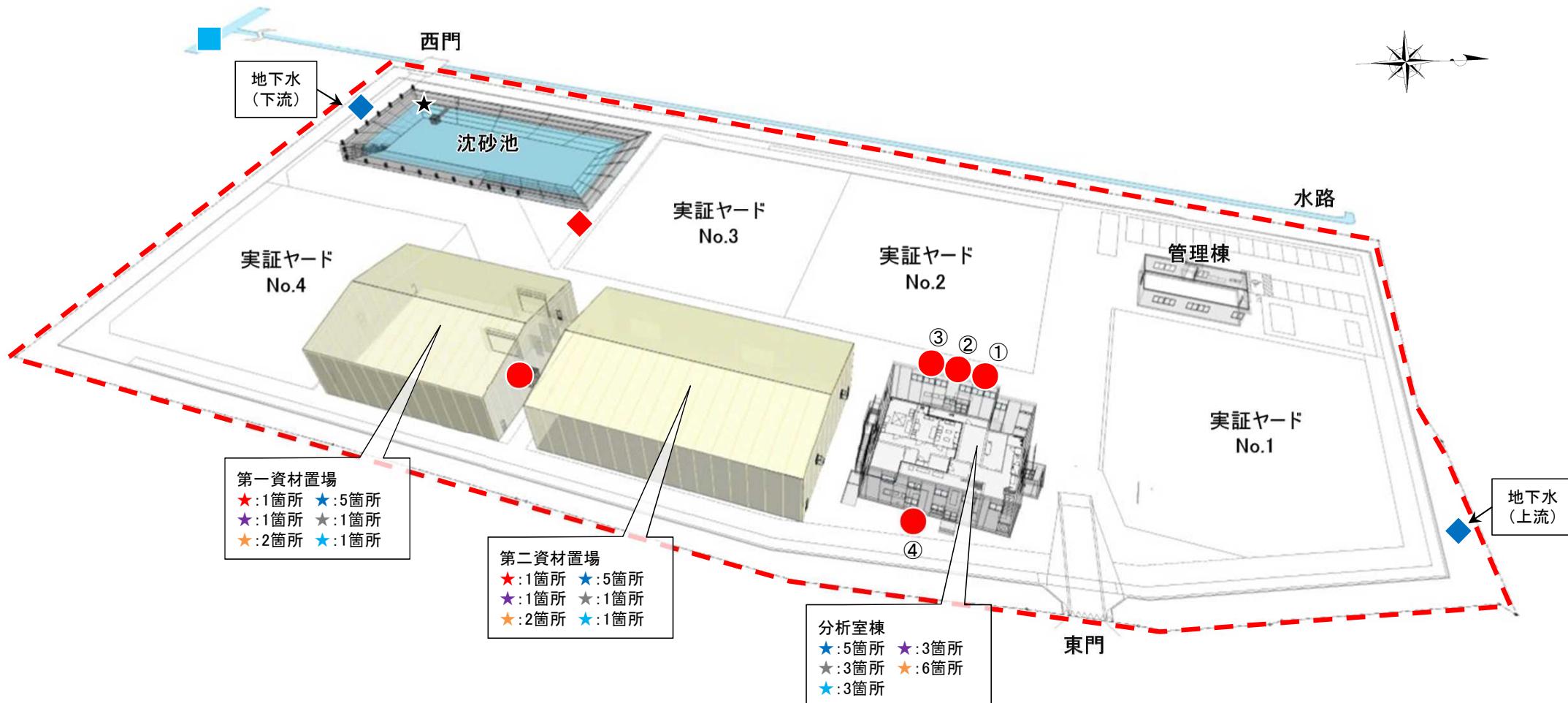


技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）



【凡例】

◆ : 地下水中の放射能濃度等	● : 排気中の放射能濃度	◆ : 実証試験排水の放射能濃度等
★ : 沈砂池からの放流水の浮遊物質量、放射能濃度	■ : 放流先河川の放射能濃度	★ : 粉じん濃度
★ : 空間線量率(作業環境)	★ : 空気中の放射能濃度	★ : 表面汚染密度(床)
★ : 表面汚染密度(壁)	★ : 表面汚染密度(設備)	--- : 敷地境界線

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年3月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	測定日	
	2019/9/6 (稼働前)	27
上流	2022/3/3 (稼働後)	18
	測定日	
下流	2019/9/6 (稼働前)	14
	2022/3/3 (稼働後)	37

測定地点	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	測定日	
	2019/9/6 (稼働前)	8.0
上流	2022/3/3 (稼働後)	8.7
	測定日	
下流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2022/3/3 (稼働後)	7.1

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	測定日		
	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
上流	2022/3/3 (稼働後)	ND	ND
	測定日		
下流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2022/3/3 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

● 排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	測定日		
	円筒ろ紙	2022/3/4 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	円筒ろ紙	2022/3/4 (稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/3/4 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	円筒ろ紙	2022/3/4 (稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/3/4 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	円筒ろ紙	2022/3/4 (稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/3/4 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	円筒ろ紙	2022/3/4 (稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/3/4 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	放射能濃度	2022/3/4 (稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/3/4 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N
放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆ 実証試験排水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	2022/3/7	7.9	ND	20 3.2

pH管理値：5.8～8.6、BOD管理値：60mg/L、COD管理値：90mg/L、SS管理値：60mg/L
生物化学的酸素要求量（BOD）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆ 実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流水回数	濁度	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	放流量 (m ³)
2022/3/16 ～2022/3/25	2	1.3 1.6	ND	ND	12.1

濁度管理値：5以下

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★ 沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	2022/3/23 1.2

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

★ 粉じん濃度

測定地点	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
第一資材置場	測定日	ND
第二資材置場	測定日	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³
NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★ 空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目	空間線量率 (μ Sv/h)
第一資材置場	東	0.51
	西	0.27
	南	0.38
	北	0.22
	中央	0.32
	第二資材置場	東 0.37 西 0.23 南 0.27 北 0.24
分析室棟	東	0.26
	西	0.09
	南	0.12
	北	0.14
	中央	0.10
	廊下1	0.13

★ 空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場	測定日	ND	ND
第二資材置場	測定日	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND	ND
分析室棟	固体試料第一前処理室	ND	ND
分析室棟	固体試料第二前処理室	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
第一資材置場	床	ND
	壁	ND
	西	ND
	設備	ND
	集じん機	ND
	第二資材置場	ND
分析室棟	床	ND
	壁	ND
	西	ND
	設備	ND
	操作盤	ND
	一般分析第一前処理室	ND
分析室棟	床	ND
	壁	ND
	西	ND
	設備	ND
	集じん機	ND
	固体試料第一前処理室	ND
分析室棟	床	ND
	壁	ND
	西	ND
	設備	ND
	集じん機	ND
	固体試料第二前処理室	ND
分析室棟	床	ND
	壁	ND
	西	ND
	設備	ND
	集じん機	ND

表面汚染密度検出下限値：0.20 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年2月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	測定日	
	2019/9/6（稼働前）	27
下流	2022/2/3（稼働後）	13
	測定日	
上流	2019/9/6（稼働前）	14
	2022/2/3（稼働後）	33

測定地点	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	測定日	
	2019/9/6（稼働前）	8.0
下流	2022/2/3（稼働後）	8.5
	測定日	
上流	2019/9/6（稼働前）	8.0
	2022/2/3（稼働後）	6.7

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	測定日		
	2019/9/6（稼働前）	ND	ND
下流	2022/2/3（稼働後）	ND	ND
	測定日		
上流	2019/9/6（稼働前）	ND	ND
	2022/2/3（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

● 排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	測定日		
	円筒ろ紙	2022/2/4（稼働後）	ND	ND
分析室棟	レン部	2022/2/4（稼働後）	ND	ND
	円筒ろ紙	2022/2/3（稼働後）	ND	ND
①一般分析 第一前処理室	ドレン部	2022/2/3（稼働後）	ND	ND
	円筒ろ紙	2022/2/3（稼働後）	ND	ND
②固体試料 第一前処理室	ドレン部	2022/2/3（稼働後）	ND	ND
	円筒ろ紙	2022/2/3（稼働後）	ND	ND
③固体試料 第二前処理室	ドレン部	2022/2/3（稼働後）	ND	ND
	円筒ろ紙	2022/2/3（稼働後）	ND	ND
④放射能濃度 測定室前室	ドレン部	2022/2/4（稼働後）	ND	ND
	円筒ろ紙	2022/2/4（稼働後）	ND	ND
測定室前室	ドレン部	2022/2/4（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆ 実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。

◆ 実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。

★ 沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	3.1

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

★ 沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■ 放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2019/9/27（稼働前）	ND	1.2

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60 + セシウム137の濃度／90 ≤ 1

★ 粉じん濃度

測定地点	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
第一資材置場	測定日	ND
第二資材置場	測定日	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★ 空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目	空間線量率 (μ Sv/h)
第一資材置場	東	0.50
	西	0.23
	南	0.38
	北	0.22
	中央	0.29
	第二資材置場	
第二資材置場	東	0.35
	西	0.23
	南	0.25
	北	0.25
	分析室棟	
分析室棟	一般分析第一前処理室	0.09
	固体試料第一前処理室	0.12
	放射能濃度測定室	0.15
	防護具脱衣室	0.11
	廊下1	0.12

★ 空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場	測定日	ND	ND
第二資材置場	測定日	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻³Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻³Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限界：セシウム134の濃度／2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度／3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

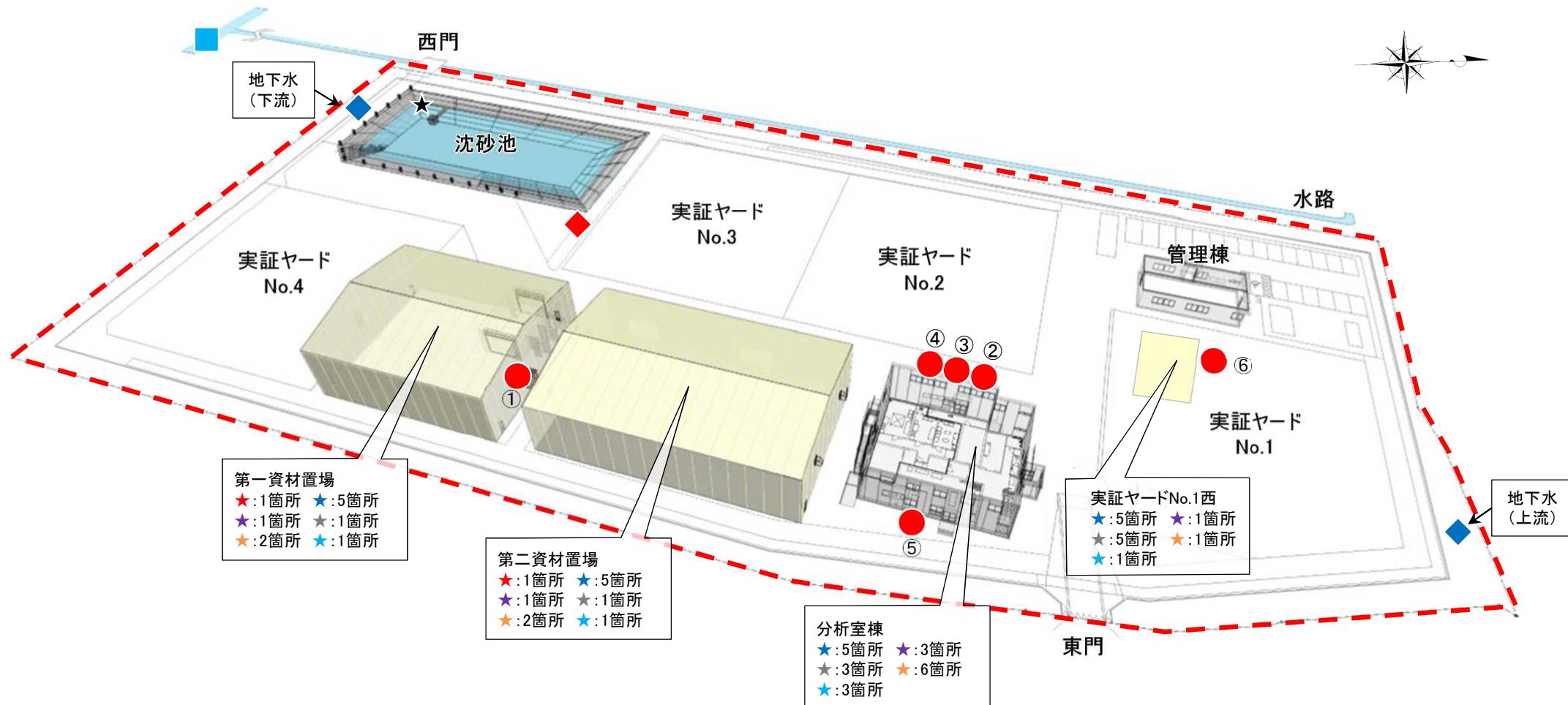
測定地点	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
第一資材置場	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
第二資材置場	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	
	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
	床	ND
	壁	ND
固体試料第一前処理室	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
固体試料第二前処理室	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
	床	ND
	壁	ND
	設備	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限界：40Bq/cm²

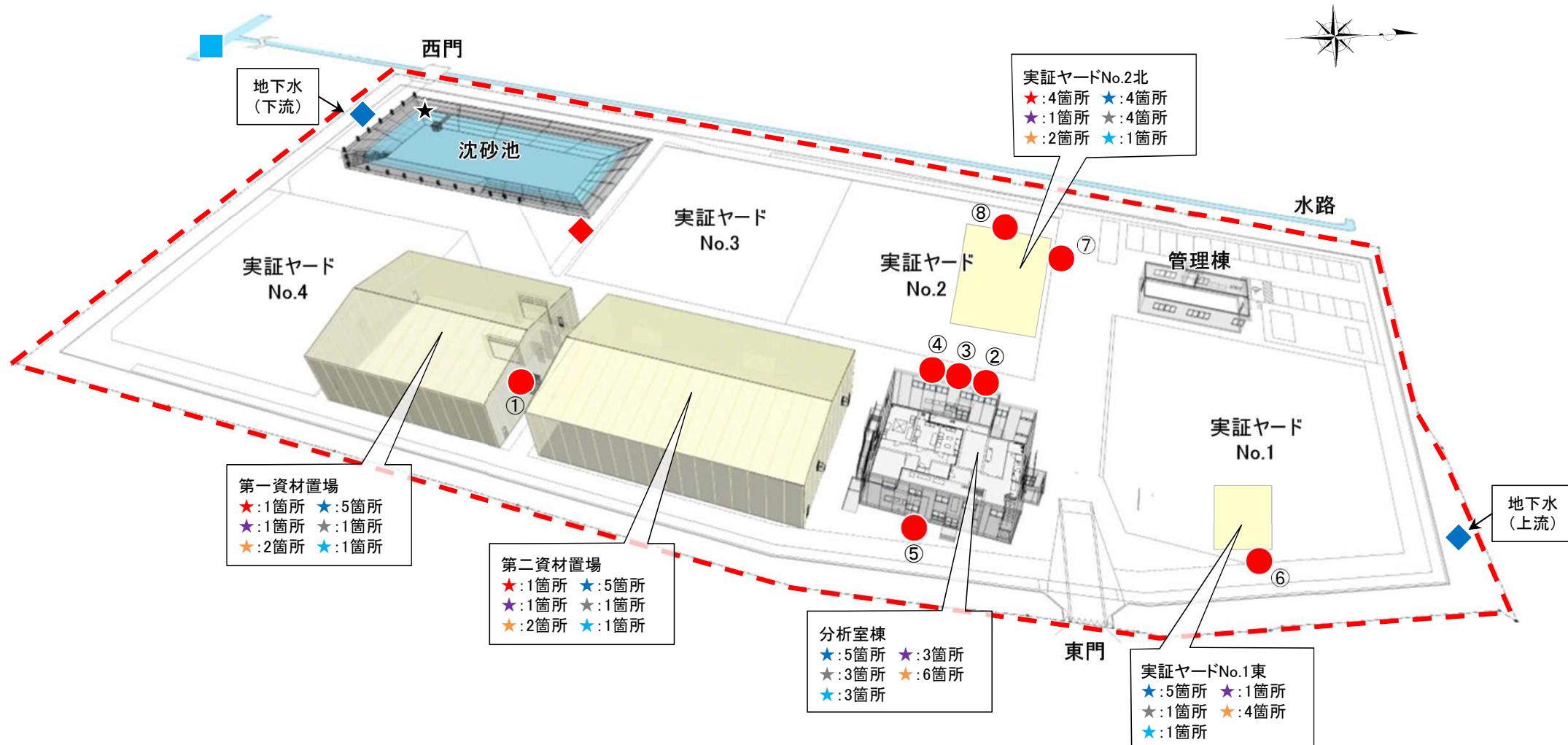
技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）2022年1月



【凡例】

◆ : 地下水中の放射能濃度等	● : 排気中の放射能濃度	◆ : 実証試験排水の放射能濃度等
★ : 沈砂池からの放流水の浮遊物質量、放射能濃度	■ : 放流先河川の放射能濃度	★ : 粉じん濃度
☆ : 空間線量率(作業環境)	★ : 空気中の放射能濃度	☆ : 表面汚染密度(床)
★ : 表面汚染密度(壁)	☆ : 表面汚染密度(設備)	--- : 敷地境界線

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）2021年12月



【凡例】

◆ : 地下水(井戸)中の放射能濃度等	● : 排気中の放射能濃度	◆ : 実証試験排水の放射能濃度等
★ : 沈砂池からの放流水の浮遊物質量	■ : 放流先河川の放射能濃度	★ : 粉じん濃度
★ : 空間線量率(作業環境)	★ : 空気中の放射能濃度	★ : 表面汚染密度(床)
★ : 表面汚染密度(壁)	★ : 表面汚染密度(設備)	--- : 敷地境界線



技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2021年12月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日	測定日	
上流	2019/9/6	（稼働前）	27
	2021/12/2	（稼働後）	19
下流	2019/9/6	（稼働前）	14
	2021/12/2	（稼働後）	23

測定地点	測定項目		塩化物イオ濃度 (mg/L)
	測定日	測定日	
上流	2019/9/6	（稼働前）	8.0
	2021/12/2	（稼働後）	7.8
下流	2019/9/6	（稼働前）	8.0
	2021/12/2	（稼働後）	6.0

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日	測定日		
上流	2019/9/6	（稼働前）	ND	ND
	2021/12/2	（稼働後）	ND	ND
下流	2019/9/6	（稼働前）	ND	ND
	2021/12/2	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		測定日 (Bq/m ³ N)	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日	測定日			
第一資材置場	①集じん機	円筒ろ紙	2021/12/3	（稼働後）	ND	ND
	円筒部	2021/12/3	（稼働後）	ND	ND	ND
分析室棟	②一般分析	円筒ろ紙	2021/12/2	（稼働後）	ND	ND
	第一前処理室	円筒部	2021/12/2	（稼働後）	ND	ND
分析室棟	③固体試料	円筒ろ紙	2021/12/2	（稼働後）	ND	ND
	第一前処理室	円筒部	2021/12/2	（稼働後）	ND	ND
分析室棟	④固体試料	円筒ろ紙	2021/12/2	（稼働後）	ND	ND
	第二前処理室	円筒部	2021/12/2	（稼働後）	ND	ND
分析室棟	⑤放射能濃度	円筒ろ紙	2021/12/3	（稼働後）	ND	ND
	測定室前室	円筒部	2021/12/3	（稼働後）	ND	ND
実証ヤード No.1東	⑥集じん機	円筒ろ紙	2021/12/20	（稼働後）	ND	ND
	円筒部	2021/12/20	（稼働後）	ND	ND	ND
実証ヤード No.2北	⑦熱減容風選別	円筒ろ紙	2021/12/7	（稼働後）	ND	ND
	装置	円筒部	2021/12/7	（稼働後）	ND	ND
実証ヤード No.2北	⑧集じん機	円筒ろ紙	2021/12/7	（稼働後）	ND	ND
	円筒部	2021/12/7	（稼働後）	ND	ND	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部： 0.5 Bq/m³N、円筒部： 0.9 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日	測定日	測定日	
測定日	8.0	1.2	16	1.9

pH管理値：5.8～8.6、BOD管理値：60mg/L、COD管理値：90mg/L、SS管理値：60mg/L

◆実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流回数	濁度	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	放流量 (m ³)
			最小値	最大値	
2021/12/2 ～2021/12/16	2	1.4	2.9	ND	20.9

濁度管理値：5以下

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)	測定日	
		測定日	測定日
測定日	6	2021/12/2	

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値：1mg/L

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日	測定日	
第一資材置場	2021/12/3	（稼働後）	ND
第二資材置場	2021/12/3	（稼働後）	0.6
実証ヤードNo.2北	東	2021/12/7	（稼働後）
	中央	2021/12/7	（稼働後）
	西	2021/12/7	（稼働後）
	排気口	2021/12/7	（稼働後）

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μ Sv/h)
	測定日	測定日	
第一資材置場	東	2021/12/3	（稼働後）
	西	2021/12/3	（稼働後）
	南	2021/12/3	（稼働後）
	北	2021/12/3	（稼働後）
	中央	2021/12/3	（稼働後）
第二資材置場	東	2021/12/3	（稼働後）
	西	2021/12/3	（稼働後）
	南	2021/12/3	（稼働後）
	北	2021/12/3	（稼働後）
	中央	2021/12/3	（稼働後）
分析室棟	一般分析第一前処理室	2021/12/2	（稼働後）
	固体試料第二前処理室	2021/12/2	（稼働後）
	放射能濃度測定室	2021/12/2	（稼働後）
	防護具脱衣室	2021/12/2	（稼働後）
	廊下1	2021/12/2	（稼働後）
実証ヤードNo.1東	東	2021/12/14	（稼働後）
	西	2021/12/14	（稼働後）
	南	2021/12/14	（稼働後）
	北	2021/12/14	（稼働後）
	設備	吸着処理	2021/12/22
実証ヤードNo.2北	床	2021/12/7	（稼働後）
	東	2021/12/7	（稼働後）
	中央	2021/12/7	（稼働後）
	西	2021/12/7	（稼働後）
	壁	2021/12/7	（稼働後）
実証ヤードNo.1東	床	2021/12/14	（稼働後）
	東	2021/12/14	（稼働後）
	西	2021/12/14	（稼働後）
	南	2021/12/14	（稼働後）
	北	2021/12/14	（稼働後）
実証ヤードNo.2北	床	2021/12/7	（稼働後）
	東	2021/12/7	（稼働後）
	中央	2021/12/7	（稼働後）
	西	2021/12/7	（稼働後）
	壁	2021/12/7	（稼働後）

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
	測定日	測定日		
第一資材置場	床	2021/12/3	（稼働後）	ND
	壁	2021/12/3	（稼働後）	ND
第二資材置場	床	2021/12/3	（稼働後）	ND
	壁	2021/12/3	（稼働後）	ND
分析室棟	床	2021/12/2	（稼働後）	ND
	壁	2021/12/2	（稼働後）	ND
固体試料第一前処理室	床	2021/12/2	（稼働後）	ND
	壁	2021/12/2	（稼働後）	ND
固体試料第二前処理室	床	2021/12/2	（稼働後）	ND
	壁	2021/12/2	（稼働後）	ND
実証ヤードNo.1東	床	2021/12/16	（稼働後）	ND
	壁	2021/12/16	（稼働後）	ND
実証ヤードNo.2北	床	2021/12/7	（稼働後）	ND
	壁	2021/12/7	（稼働後）	ND

表面汚染密度検出下限値： 0.63 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

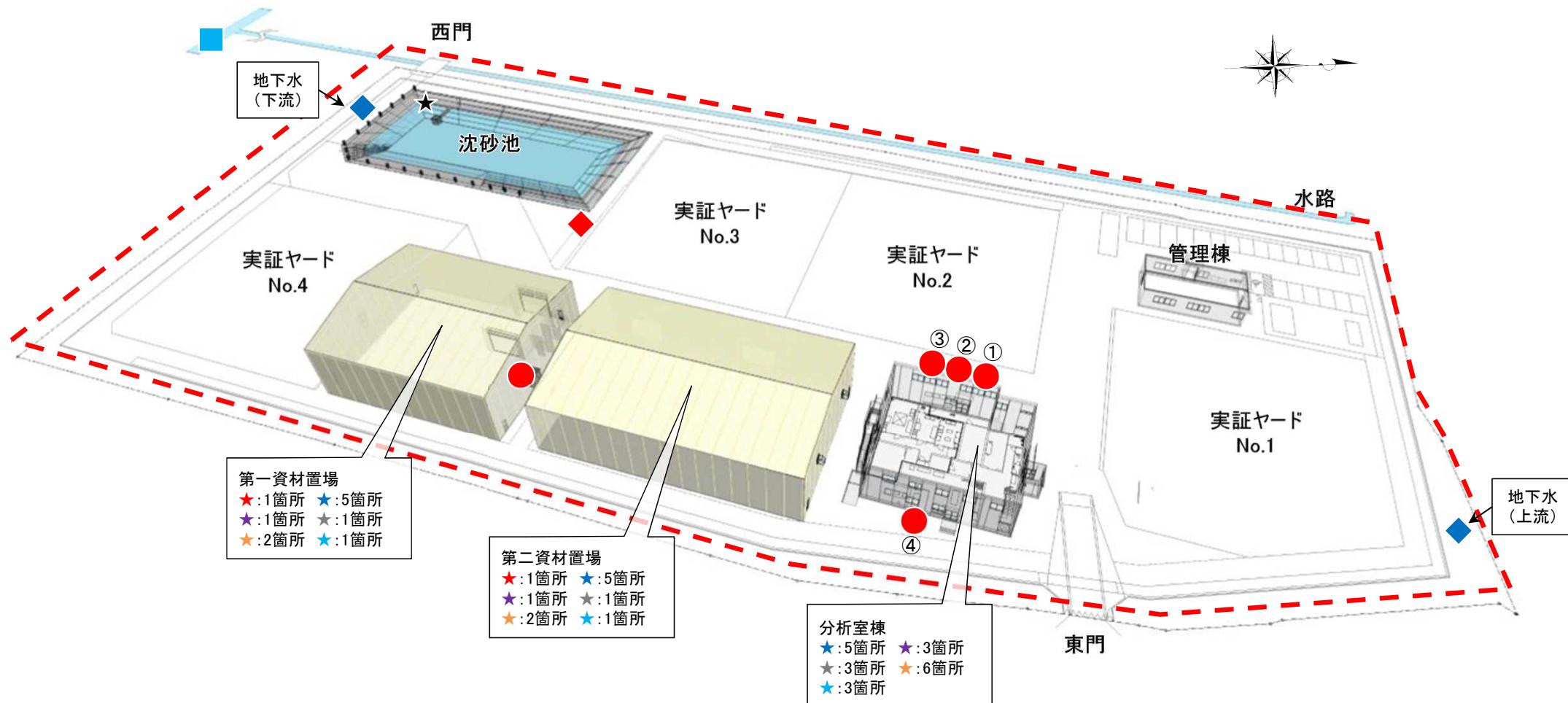
限度 : 40Bq/cm²

放射能濃度検出下限値： セキム134： 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セキム137： 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セキム134の濃度/2 × 10⁻³+セキム137の濃度/3 × 10⁻³≤1

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）2021年4月～11月



【凡例】

- ◆ : 地下水(井戸)中の放射能濃度等
- ★ : 沈砂池からの放流水の浮遊物質量
- ★ : 空間線量率(作業環境)
- ★ : 表面汚染密度(壁)
- : 排気中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★ : 空気中の放射能濃度
- ★ : 表面汚染密度(設備)
- ◆ : 実証試験排水の放射能濃度等
- ★ : 粉じん濃度
- ★ : 表面汚染密度(床)
- : 敷地境界線

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2021年11月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	測定日	27
	2021/9/6 (稼働前)	17
下流	測定日	14
	2021/11/4 (稼働後)	36

測定地点	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	測定日	8.0
	2019/9/6 (稼働前)	7.3
下流	測定日	8.0
	2021/11/4 (稼働後)	5.5

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	測定日	ND	ND
	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
下流	測定日	ND	ND
	2021/11/4 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

● 排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
第一資材置場	隼人機	円筒ろ紙	2021/11/5 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/11/5 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/11/4 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/11/4 (稼働後)	ND	ND
②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/11/4 (稼働後)	ND	ND	ND
		ドレン部	2021/11/4 (稼働後)	ND	ND
③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2021/11/4 (稼働後)	ND	ND	ND
		ドレン部	2021/11/4 (稼働後)	ND	ND
④放射能濃度 測定室前室	円筒ろ紙	2021/11/5 (稼働後)	ND	ND	ND
		ドレン部	2021/11/5 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部： 0.3 Bq/m³N 、 ドレン部： 0.9 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆ 実証試験排水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	8.4	4.4	23	4.9

pH管理値：5.8~8.6, BOD管理値：60mg/L, COD管理値：90mg/L, SS管理値：60mg/L

◆ 実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流回数	濁度	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	放流量 (m ³)
2021/11/5 ~2021/11/12	2	2.3	2.3	ND	15.5

濁度管理値：5以下

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	4

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値：1mg/L

■ 放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日	ND	1.2
2019/9/27 (稼働前)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60 + セシウム137の濃度／90≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
第一資材置場	測定日	ND
第二資材置場	測定日	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目	空間線量率 (μ Sv/h)
第一資材置場	東	0.49
	西	0.25
	南	0.40
	北	0.21
	中央	0.32
第二資材置場	東	0.35
	西	0.23
	南	0.32
	北	0.26
	中央	0.26
分析室棟	一般分析第一前処理室	0.09
	固体試料第一前処理室	0.14
	放射能濃度測定室	0.13
	防護具脱衣室	0.10
	廊下1	0.12

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場	測定日	ND	ND
第二資材置場	測定日	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND	ND
	固体試料第一前処理室	ND	ND
	固体試料第二前処理室	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134： 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137： 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限界：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目	測定日
第一資材置場	床	2021/11/5 (稼働後)
	壁	2021/11/5 (稼働後)
	西	2021/11/5 (稼働後)
	設備	2021/11/5 (稼働後)
第二資材置場	床	2021/11/5 (稼働後)
	壁	2021/11/5 (稼働後)
	西	2021/11/5 (稼働後)
	設備	2021/11/5 (稼働後)
分析室棟	一般分析第一前処理室	2021/11/4 (稼働後)
	固体試料第一前処理室	2021/11/4 (稼働後)
	固体試料第二前処理室	2021/11/4 (稼働後)
	設備	2021/11/4 (稼働後)

表面汚染密度検出下限値： 0.22 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2021年10月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	測定日	27
	2021/9/6 (稼働前)	19
下流	測定日	14
	2021/10/7 (稼働後)	22

測定地点	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	測定日	8.0
	2021/9/6 (稼働前)	6.8
下流	測定日	8.0
	2021/10/7 (稼働後)	5.6

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	測定日	ND	ND
	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
下流	測定日	ND	ND
	2021/10/7 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

● 排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
第一資材置場	隼人機	円筒ろ紙	2021/10/5 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/10/5 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/10/4 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/10/4 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/10/4 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/10/4 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2021/10/4 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/10/4 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	④放射能濃度 測定室前室	円筒ろ紙	2021/10/5 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/10/5 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部： 0.3 Bq/m³N 、 ドレン部： 0.9 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆ 実証試験排水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	2021/10/7	8.0	3.0	28

pH管理値：5.8~8.6, BOD管理値：60mg/L, COD管理値：90mg/L, SS管理値：60mg/L

◆ 実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流回数	濁度	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	放流量 (m ³)
2021/10/7 ~2021/10/22	4	1.5	4.1	ND	29.6

濁度管理値：5以下

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	3

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値：1mg/L

■ 放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日	ND	1.2
	ND	1.2

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60 + セシウム137の濃度／90≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
第一資材置場	測定日	ND
第二資材置場	測定日	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目	空間線量率 (μ Sv/h)
第一資材置場	東	0.50
	西	0.24
	南	0.42
	北	0.22
	中央	0.31
第二資材置場	東	0.35
	西	0.24
	南	0.33
	北	0.23
	中央	0.27
分析室棟	一般分析第一前処理室	0.09
	固体試料第二前処理室	0.14
	放射能濃度測定室	0.15
	防護具脱衣室	0.11
	廊下1	0.10

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場	測定日	ND	ND
第二資材置場	測定日	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND	ND
固体試料第一前処理室	測定日	ND	ND
固体試料第二前処理室	測定日	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134： 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137： 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限界：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目	測定日
第一資材置場	床	2021/10/5 (稼働後)
	壁	2021/10/5 (稼働後)
	西	2021/10/5 (稼働後)
第二資材置場	設備	2021/10/5 (稼働後)
分析室棟	床	2021/10/4 (稼働後)
	壁	2021/10/4 (稼働後)
	西	2021/10/4 (稼働後)
	設備	2021/10/4 (稼働後)
固体試料第一前処理室	床	2021/10/4 (稼働後)
	壁	2021/10/4 (稼働後)
	西	2021/10/4 (稼働後)
固体試料第二前処理室	床	2021/10/4 (稼働後)
	壁	2021/10/4 (稼働後)
	西	2021/10/4 (稼働後)
	設備	2021/10/4 (稼働後)

表面汚染密度検出下限値： 0.22 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限界： 40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2021年9月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	（稼働前）	27
	2021/9/8	（稼働後）	20
下流	2019/9/6	（稼働前）	14
	2021/9/8	（稼働後）	13

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	（稼働前）	8.0
	2021/9/8	（稼働後）	6.1
下流	2019/9/6	（稼働前）	8.0
	2021/9/8	（稼働後）	5.9

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	（稼働前）	ND	ND
	2021/9/8	（稼働後）	ND	ND
下流	2019/9/6	（稼働前）	ND	ND
	2021/9/8	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
第一資材置場	隼じん機	円筒ろ紙	2021/9/16	（稼働後）	ND
		ドレン部	2021/9/16	（稼働後）	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/9/15	（稼働後）	ND
		ドレン部	2021/9/15	（稼働後）	ND
分析室棟	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/9/15	（稼働後）	ND
		ドレン部	2021/9/15	（稼働後）	ND
分析室棟	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2021/9/15	（稼働後）	ND
		ドレン部	2021/9/15	（稼働後）	ND
分析室棟	④放射能濃度 測定室前室	円筒ろ紙	2021/9/16	（稼働後）	ND
		ドレン部	2021/9/16	（稼働後）	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部： 0.3 Bq/m³N 、ドレン部： 0.9 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	化学的酸素要求量 (COD)	浮遊物質量 (SS)
	測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
2021/9/2	8.5	2.3	28	7

pH管理値：5.8~8.6 , BOD管理値：60mg/L , COD管理値：90mg/L , SS管理値：60mg/L

◆実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流 回数	濁度	Cs-134	Cs-137	放流量
			(Bq/L)	(Bq/L)	
2021/9/2 ~2021/9/17	3	2.4	4.1	ND	23.5

濁度管理値：5以下

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS)	
	測定日	(mg/L)
2021/9/7	1.3	

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日	
2019/9/27 （稼働前）	ND	1.2
	ND	1.5

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60 + セシウム137の濃度／90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一資材置場	2021/9/17 （稼働後）	ND	
	2021/9/17 （稼働後）	0.1	

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μ Sv/h)
	測定日		
第一資材置場	東	2021/9/17 （稼働後）	0.50
	西	2021/9/17 （稼働後）	0.25
	南	2021/9/17 （稼働後）	0.42
	北	2021/9/17 （稼働後）	0.21
第二資材置場	東	2021/9/17 （稼働後）	0.36
	西	2021/9/17 （稼働後）	0.24
	南	2021/9/17 （稼働後）	0.25
	北	2021/9/17 （稼働後）	0.20
分析室棟	中央	2021/9/17 （稼働後）	0.25
	一般分析第一前処理室	2021/9/15 （稼働後）	0.10
	固体試料第一前処理室	2021/9/15 （稼働後）	0.13
	放射能濃度測定室	2021/9/15 （稼働後）	0.15
分析室棟	防護具脱衣室	2021/9/15 （稼働後）	0.11
	廊下1	2021/9/15 （稼働後）	0.10

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
第一資材置場	2021/9/17 （稼働後）	ND		
	2021/9/17 （稼働後）	ND		
第二資材置場	2021/9/17 （稼働後）	ND		
	2021/9/17 （稼働後）	ND		
分析室棟	一般分析第一前処理室	2021/9/15 （稼働後）	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2021/9/15 （稼働後）	ND	ND
分析室棟	固体試料第二前処理室	2021/9/15 （稼働後）	ND	ND
	操作盤	2021/9/17 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134 : 1.0 × 10⁻⁷ Bq/cm³ , セシウム137 : 1.0 × 10⁻⁷ Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限界：セシウム134の濃度／2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度／3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
第一資材置場	床	中央	2021/9/17 （稼働後）
	壁	東	2021/9/17 （稼働後）
	壁	西	2021/9/17 （稼働後）
	設備	隼じん機	2021/9/17 （稼働後）
第二資材置場	床	中央	2021/9/17 （稼働後）
	壁	東	2021/9/17 （稼働後）
	壁	西	2021/9/17 （稼働後）
	設備	操作盤	2021/9/17 （稼働後）
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	2021/9/15 （稼働後）
	固体試料第一前処理室	床	2021/9/15 （稼働後）
	固体試料第二前処理室	床	2021/9/15 （稼働後）
	操作盤	2021/9/17 （稼働後）	ND
分析室棟	隼じん機	床	2021/9/15 （稼働後）
	隼じん機	壁	2021/9/15 （稼働後）
	隼じん機	西	2021/9/15 （稼働後）
	隼じん機	東	2021/9/15 （稼働後）

表面汚染密度検出下限値 : 0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度 : 40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2021年8月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	測定日	27
	2021/8/5 (稼働後)	22
下流	2019/9/6 (稼働前)	14
	2021/8/5 (稼働後)	31

測定地点	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	測定日	8.0
	2021/8/5 (稼働後)	5.9
下流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2021/8/5 (稼働後)	7.5

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	測定日	ND	ND
	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
下流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2021/8/5 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日		ND	ND
第一資材置場	隼人機	円筒ろ紙	2021/8/4 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/8/4 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/8/4 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/8/4 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/8/4 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/8/4 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2021/8/4 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/8/4 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	④放射能濃度 測定室前室	円筒ろ紙	2021/8/4 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/8/4 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部： 0.2 Bq/m³N 、ドレン部： 0.9 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2021/8/6	7.7	1.8	10	ND

pH管理値：5.8～8.6、BOD管理値：60mg/L、COD管理値：90mg/L、SS管理値：60mg/L
浮遊物質量（SS）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流回数	濁度	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値 最大値			
2021/8/12 ～2021/8/25	4	0.1 1.5	ND	ND	39.2

濁度管理値：5以下

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2021/8/10	ND

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、浮遊物質量が報告下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2019/9/27 (稼働前)	ND	1.2
2021/8/5 (稼働後)	ND	1.0

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60 + セシウム137の濃度／90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
第一資材置場		
2021/8/4 (稼働後)	ND	
第二資材置場		
2021/8/4 (稼働後)	ND	

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目	空間線量率 (μ Sv/h)
測定日		
第一資材置場	東	0.51
	西	0.25
	南	0.44
	北	0.21
第二資材置場	東	0.34
	西	0.25
	南	0.31
	北	0.24
分析室棟	中央	0.33
	一般分析第一前処理室	0.26
	固体試料第二前処理室	0.09
	放射能濃度測定室	0.15
分析室棟	防護具脱衣室	0.09
	廊下1	0.11

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
測定日			
第一資材置場	2021/8/4 (稼働後)	ND	ND
第二資材置場	2021/8/4 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND	ND
	固体試料第一前処理室	ND	ND
	固体試料第二前処理室	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134： 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137： 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限界：セシウム134の濃度／2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度／3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
測定日		
第一資材置場	床	2021/8/4 (稼働後)
	壁	2021/8/4 (稼働後)
	西	2021/8/4 (稼働後)
	設備	2021/8/4 (稼働後)
第二資材置場	床	2021/8/4 (稼働後)
	壁	2021/8/4 (稼働後)
	西	2021/8/4 (稼働後)
	設備	2021/8/4 (稼働後)
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND
	固体試料第一前処理室	ND
	固体試料第二前処理室	ND
	設備	2021/8/4 (稼働後)

表面汚染密度検出下限値： 0.13 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2021年7月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6 (稼働前)	27
	2021/7/6 (稼働後)	22
下流	2019/9/6 (稼働前)	14
	2021/7/6 (稼働後)	22

測定地点	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2021/7/6 (稼働後)	7.0
下流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2021/7/6 (稼働後)	9.0

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2021/7/6 (稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2021/7/6 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2021/7/21 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/7/21 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析	円筒ろ紙	2021/7/21 (稼働後)	ND	ND
	第一前処理室	ドレン部	2021/7/21 (稼働後)	ND	ND
	②固体試料	円筒ろ紙	2021/7/21 (稼働後)	ND	ND
	第一前処理室	ドレン部	2021/7/21 (稼働後)	ND	ND
	③固体試料	円筒ろ紙	2021/7/21 (稼働後)	ND	ND
放射能濃度	第二前処理室	ドレン部	2021/7/21 (稼働後)	ND	ND
	④放射能濃度	円筒ろ紙	2021/7/21 (稼働後)	ND	ND
	測定室前室	ドレン部	2021/7/21 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³N、ドレン部：0.9 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2020/10/27以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2020/10/27以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	1

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27 (稼働前)	ND	1.2
2021/7/6 (稼働後)	ND	1.0

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60 + セシウム137の濃度／90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
第一資材置場	2021/7/21 (稼働後)	ND
第二資材置場	2021/7/21 (稼働後)	ND

定額下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定額下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目	空間線量率 (μ Sv/h)
第一資材置場	東	0.52
	西	0.25
	南	0.47
	北	0.25
	中央	0.32
第二資材置場	東	0.37
	西	0.25
	南	0.34
	北	0.24
	中央	0.27
分析室棟	一般分析第一前処理室	0.09
	固体試料第二前処理室	0.13
	放射能濃度測定室	0.12
	防護具脱衣室	0.11
	廊下1	0.11

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場	2021/7/21 (稼働後)	ND	ND
第二資材置場	2021/7/21 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND	ND
	固体試料第一前処理室	ND	ND
	固体試料第二前処理室	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)		
第一資材置場	床	中央	2021/7/21 (稼働後)	ND
	壁	東	2021/7/21 (稼働後)	ND
	壁	西	2021/7/21 (稼働後)	ND
	設備	集じん機	2021/7/21 (稼働後)	ND
第二資材置場	床	中央	2021/7/21 (稼働後)	ND
	壁	東	2021/7/21 (稼働後)	ND
	壁	西	2021/7/21 (稼働後)	ND
	設備	操作盤	2021/7/21 (稼働後)	ND
分析室棟	床	中央	2021/7/21 (稼働後)	ND
	壁	東	2021/7/21 (稼働後)	ND
	壁	西	2021/7/21 (稼働後)	ND
	設備	集じん機	2021/7/21 (稼働後)	ND
固体試料第一前処理室	床	中央	2021/7/21 (稼働後)	ND
	壁	東	2021/7/21 (稼働後)	ND
	壁	西	2021/7/21 (稼働後)	ND
	設備	集じん機	2021/7/21 (稼働後)	ND
固体試料第二前処理室	床	中央	2021/7/21 (稼働後)	ND
	壁	東	2021/7/21 (稼働後)	ND
	壁	西	2021/7/21 (稼働後)	ND
	設備	集じん機	2021/7/21 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2021年6月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6 (稼働前)	27
	2021/6/8 (稼働後)	21
下流	2019/9/6 (稼働前)	14
	2021/6/8 (稼働後)	26

測定地点	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2021/6/8 (稼働後)	7.4
下流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2021/6/8 (稼働後)	8.2

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2021/6/8 (稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2021/6/8 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2021/6/3 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/6/3 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析	円筒ろ紙	2021/6/3 (稼働後)	ND	ND
	第一前処理室	ドレン部	2021/6/3 (稼働後)	ND	ND
	②固体試料	円筒ろ紙	2021/6/3 (稼働後)	ND	ND
	第一前処理室	ドレン部	2021/6/3 (稼働後)	ND	ND
	③固体試料	円筒ろ紙	2021/6/3 (稼働後)	ND	ND
	第二前処理室	ドレン部	2021/6/3 (稼働後)	ND	ND
	④放射能濃度	円筒ろ紙	2021/6/3 (稼働後)	ND	ND
	測定室前室	ドレン部	2021/6/3 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³N、ドレン部：0.9 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2020/10/27以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2020/10/27以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	2021/6/4

SS管理値：60mg/L
浮遊物質量 (SS) の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日	2019/9/27 (稼働前)	ND
	2021/6/8 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60 + セシウム137の濃度／90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
第一資材置場	測定日	ND
	2021/6/3 (稼働後)	ND

定額下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定額下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	0.55
	西	0.26
	南	0.45
	北	0.25
	中央	0.34
	第二資材置場	
第二資材置場	東	0.37
	西	0.25
	南	0.35
	北	0.24
	中央	0.27
	分析室棟	
分析室棟	一般分析第一前処理室	0.09
	固体試料第二前処理室	0.14
	放射能濃度測定室	0.15
	防護具脱衣室	0.11
	廊下1	0.12

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場	測定日	ND	ND
第二資材置場	測定日	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND	ND
	固体試料第一前処理室	ND	ND
	固体試料第二前処理室	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
第一資材置場	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
第二資材置場	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
分析室棟	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
固体試料第一前処理室	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
固体試料第二前処理室	床	ND
	壁	ND
	設備	ND

表面汚染密度検出下限値：0.22 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2021年5月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6 (稼働前)	27
	2021/5/6 (稼働後)	25
下流	2019/9/6 (稼働前)	14
	2021/5/6 (稼働後)	18

測定地点	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2021/5/6 (稼働後)	8.0
下流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2021/5/6 (稼働後)	8.4

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2021/5/6 (稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2021/5/6 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目	
		測定日	Cs-134 (Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2021/5/12 (稼働後)
		ドレン部	2021/5/12 (稼働後)
分析室棟	①一般分析	円筒ろ紙	2021/5/12 (稼働後)
	第一前処理室	ドレン部	2021/5/12 (稼働後)
分析室棟	②固体試料	円筒ろ紙	2021/5/12 (稼働後)
	第一前処理室	ドレン部	2021/5/12 (稼働後)
分析室棟	③固体試料	円筒ろ紙	2021/5/12 (稼働後)
	第二前処理室	ドレン部	2021/5/12 (稼働後)
分析室棟	④放射能濃度	円筒ろ紙	2021/5/12 (稼働後)
	測定室前室	ドレン部	2021/5/12 (稼働後)

放射能濃度検出下限値：ろ紙部： 0.2 Bq/m³N 、ドレン部： 0.9 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2020/10/27以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2020/10/27以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	2021/5/21

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日	2019/9/27 (稼働前)	ND
	2021/5/6 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60 + セシウム137の濃度／90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
第一資材置場	測定日	ND
第二資材置場	測定日	ND

定額下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定額下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目	空間線量率 (μ Sv/h)
第一資材置場	東	0.56
	西	0.25
	南	0.46
	北	0.25
	中央	0.35
第二資材置場	東	0.41
	西	0.25
	南	0.32
	北	0.25
	中央	0.28
分析室棟	一般分析第一前処理室	0.09
	固体試料第二前処理室	0.15
	放射能濃度測定室	0.17
	防護具脱衣室	0.11
	廊下1	0.11

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場	測定日	ND	ND
第二資材置場	測定日	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND	ND
	固体試料第一前処理室	ND	ND
	固体試料第二前処理室	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134： 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137： 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
第一資材置場	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
第二資材置場	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
分析室棟	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
固体試料第一前処理室	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
固体試料第二前処理室	床	ND
	壁	ND
	設備	ND

表面汚染密度検出下限値： 0.22 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2021年4月

◆ 地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6 (稼働前)	27
	2021/4/8 (稼働後)	23
下流	2019/9/6 (稼働前)	1.4
	2021/4/8 (稼働後)	23

測定地点	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2021/4/8 (稼働後)	8.4
下流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2021/4/8 (稼働後)	8.8

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2021/4/8 (稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2021/4/8 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

● 排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2021/4/7 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/4/7 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析	円筒ろ紙	2021/4/7 (稼働後)	ND	ND
	第一前処理室	ドレン部	2021/4/7 (稼働後)	ND	ND
	②固体試料	円筒ろ紙	2021/4/7 (稼働後)	ND	ND
	第一前処理室	ドレン部	2021/4/7 (稼働後)	ND	ND
	③固体試料	円筒ろ紙	2021/4/7 (稼働後)	ND	ND
放射能濃度	第二前処理室	ドレン部	2021/4/7 (稼働後)	ND	ND
	④放射能濃度	円筒ろ紙	2021/4/7 (稼働後)	ND	ND
	測定室前室	ドレン部	2021/4/7 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部： 0.2 Bq/m³N 、ドレン部： 0.8 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆ 実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2020/10/27以降排水なし)

◆ 実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2020/10/27以降排水なし)

★ 沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	1.6

SS管理値：60mg/L
浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■ 放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日	ND	1.2
	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60 + セシウム137の濃度／90 ≤ 1

★ 粉じん濃度

測定地点	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
第一資材置場	測定日	ND
第二資材置場	測定日	ND

定額下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定額下限値未満であることを示す。

★ 空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目	空間線量率 (μ Sv/h)
第一資材置場	東	0.57
	西	0.25
	南	0.46
	北	0.24
	中央	0.35
第二資材置場	東	0.39
	西	0.24
	南	0.34
	北	0.25
	中央	0.28
分析室棟	一般分析第一前処理室	0.09
	固体試料第二前処理室	0.14
	放射能濃度測定室	0.15
	防護具脱衣室	0.11
	廊下1	0.11

★ 空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場	測定日	ND	ND
第二資材置場	測定日	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND	ND
	固体試料第一前処理室	ND	ND
	固体試料第二前処理室	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134： 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137： 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
第一資材置場	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
第二資材置場	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
分析室棟	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
固体試料第一前処理室	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
固体試料第二前処理室	床	ND
	壁	ND
	設備	ND

表面汚染密度検出下限値： 0.23 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度： 40Bq/cm²